

仁第百七十号

併成学校へ入学之造船所生徒病氣等之節治療
筋之美上申

横須賀造船所糞舎生徒之内二十二名併成学校へ入学之
美御許可済ニ付飯田町五丁目十八番地ニ於テ家作一軒
借リ上寄宿為致候云ハ本月十二日付ヲ以遠武権大丞
卜連名御届仕置申候込ルニ横須賀造船所ニ於テ生徒病
氣等之節治療筋ハ該所在勤之軍医ニテ取扱ヒ来リ候得
共東京ニ寄宿之上ハ右ニ甚ク差支候ニ付東京之生徒病
氣等之節治療筋ヲ始メ或ハ検査等ヲ要シ候共其都度寄
宿生徒取締官員ヨリ本病院へ通知次第該處詰合医員
内ヲ右寄宿所へ差出方等都ニ會計局主計官告之振付ニ
相成候様致度其旨至急医務局并ニ本病院へ御達被成下
往入第百六十一号

毎事首

度右公該兩局長へ照會前此段上申仕決也

主船局長

九年十二月廿二日

海軍少丞石川利行

海軍大輔川村純義殿

追て本行之美八十五日前に上申可仕之處照會等にて
遷延及候得共至急に要に決美に付此段申添也

申出之概聞届医務局及本病院へ天相座置

決事

十二月廿八日

御出五百廿六号より本病院に送附